

令和 8 年度
飛驒市一般会計補正予算（補正第 2 号）の概要



9月補正予算（一般会計補正第2号）のポイント

今回の補正予算は、確定した財源はすみやかに計上する方針のもと、当初予算に対して上振れした市税1億5,170万円及び、地方交付税3億3,880万円のほか、繰越金10億470万円を歳入計上しました。また、地方財政法に基づく決算剰余金処分として純繰越金の2分の1以上を財政調整基金に積み立てしなければならないため、6億8,000万円を積立金として歳出計上しました。

このほか、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、適正な価格転嫁が困難な医療・介護・障がい福祉施設等への光熱費支援に1,600万円を計上しました。

そのうえで、なお超過する財源8億円については、人事院勧告に基づく職員人件費の補正財源として1億8,000万円を財政調整基金に、後年の施設修繕等の財源として特定目的基金に4億2,000万円を積み立てるほか、予備費には、今シーズンの除雪突発対応分として2億円を計上いたします。

その結果、総額16億730万円を追加した補正後の予算額は、206億6,170万円（前年同期△2.7%）となりました。

■総務費

<一般管理費>

ふるさと納税の市独自サイトを開設するための所要額140万円を計上しました。

<会計管理費>

地方財政法に基づく決算剰余金処分として6億8,000万円、また、令和8年度人事院勧告を受け増嵩が見込まれる職員人件費の財源留保分として1億8,000万円を財政調整基金に積み立てます。

このほか、公共施設管理基金に1億2,000万円、清掃施設整備事業基金に2億円、社会基盤維持基金に1億円を積み立てます。

<企画費>

国のふるさと住民登録制度モデル事業に伴うアプリを活用した実証事業を実施するための所要額20万円を追加計上しました。また、東京圏からの移住者支援金について、新たな対象者があったことから所要額90万円を計上したほか、空き家流動化対策補助金についても、新たな対象者に対応するため所要額180万円を追加計上しました。

<地域振興費>

種蔵里山の暮らし体験施設の害虫駆除にかかる所要額40万円を計上しました。

＜公共交通対策費＞

4月から運休している月ヶ瀬線の廃止のほか、かみおか循環線の単価及び走行距離の増加、河合宮川乗合タクシーの運行時間の拡大に伴い、有償バス運行委託料を400万円減額しました。

■民生費

＜社会福祉総務費＞

国が定める報酬体系により適正な価格転嫁ができない医療・介護・障がい福祉施設等の光熱費高騰に対する支援金1,530万円を計上したほか、学校作業療法について短期インターンシップを受入れるための所要額10万円を計上しました。

また、新たな対象者に対応するため、医療・介護・福祉人材確保対策補助金に120万円、医療・介護・福祉機関包括支援補助金に380万円、要電源重度障がい児者災害時等非常用電源装置購入助成金に10万円をそれぞれ追加計上しました。

＜児童保育費＞

適正な価格転嫁ができない私立保育園等の光熱費高騰に対する支援金70万円を計上しました。

■衛生費

＜保健衛生総務費＞

在宅療養体制強化事業補助金について、新たな対象者に対応するための不足額80万円を追加計上しました。

＜母子保健費＞

特定不妊治療等の申請件数増により、不妊・不育治療費等助成金100万円を追加計上しました。

■労働費

＜労働諸費＞

社宅整備促進補助金について、新たな対象者に対応するための不足額220万円を追加計上しました。

■農林水産業費

＜農業振興費＞

大区画圃場整地事業交付金について、新たな対象団体に対応するための不足額10万円を追加計上しました。

＜市有林管理費＞

県針広混交林化施業技術開発モデル事業に河合町大谷地区の山林が選定されたことに伴い、伐採後の木材搬出・売払いに係る所要額330万円を計上しました。

■商工費

＜商工振興費＞

飛騨市ビジネスサポートセンターの神岡地区における相談体制拡大のための所要額30万円を追加計上しました。

＜施設管理費＞

Mプラザの堅樋修繕やひだ流葉スキー場のリフト整備のほか、市内観光施設における突発的な修繕に対応するための所要額830万円を追加計上しました。

■土木費

＜道路新設改良費＞

道路舗装の破損が進んだ路線において補修を行うため、所要額3,000万円を追加計上しました。

＜住宅対策費＞

民間賃貸住宅建設資金借入補助金について、新たな対象者に対応するための不足額200万円を追加計上しました。

■教育費

＜学校管理費＞

市内全小中学校のAEDを更新するため、借上料40万円を計上しました。

＜社会教育総務費＞

集落有集会施設の整備について市が無利子で資金を貸し付けるための新基金への繰出金250万円を計上しました。

＜文化財保護費＞

高山信用金庫からの寄附金を財源に、山城跡のサイン整備にかかる所要額160万円を追加計上しました。

＜図書館費＞

高山信用金庫からの寄附金を財源に、飛騨市図書館の書架と書籍の購入費250万円を計上しました。

＜文化施設費＞

世界生活文化センターに収蔵している市所有美術品等を市美術館に移設するための所要額260万円を計上しました。

＜保健体育振興費＞

市内小・中・高校生を対象としたスキーリフト券の補助等に係る所要額1,420万円を計上しました。

※ 本頁の数値は、実際の予算計上額を10万円単位に四捨五入して記載しています。

9月補正予算の体系図

歳 入
1,607,271

(単位：千円)

市税の上振れ	151,747
地方交付税の上振れ	338,817
純繰越金の確定	1,004,685
R 7 歳入歳出差し引き ①	1,613,544
繰越明許費繰越金 ②	258,859
純繰越金 ③ (①－②)	1,354,685
R 8 当初予算 ④	350,000
今回計上額 ③－④	1,004,685
国県支出金	21,551
物価高騰対応地方創生臨時交付金	15,106
その他	6,445
繰入金	23,504
市債	30,000
その他	36,967

歳 出
1,607,271

(単位：千円)

基金積立金	1,280,000
財政調整基金	
・ 純繰越金の1/2以上（地財法7条）	680,000
1,354,685 × 1/2 ÷ 680,000	
・ 人事院勧告の財源留保	180,000
公共施設管理基金	120,000
清掃施設整備事業基金	200,000
社会基盤維持基金	100,000
特記事項	60,223
医療・介護・障がい・保育物価高騰支援	16,000
スキー振興事業	14,223
市単道路新設改良事業（凍上舗装復旧）	30,000
その他	62,427
過年度国県補助事業の精算返還金	28,732
その他の案件	33,695
予備費	204,621
今シーズンの除雪突発対応分	200,000
歳入歳出調整分	4,621

予 算 総 括 表

(単位:千円)

会計	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 一般会計	19,054,382	1,607,271	20,661,653	12,662	30,000	34,507	1,530,102
02 国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,375,600	79,364	2,454,964	48			79,316
03 国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	207,300	1,088	208,388		4,400		△3,312
05 介護保険特別会計(保険勘定)	3,210,000	137,605	3,347,605				137,605
特別会計合計	6,609,000	218,057	6,827,057	48	4,400	0	213,609
合 計	25,663,382	1,825,328	27,488,710	12,710	34,400	34,507	1,743,711

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳入

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 市税	3,687,974	151,747	3,839,721				151,747
10 地方特例交付金	40,812	7,820	48,632				7,820
11 地方交付税	6,400,000	338,817	6,738,817				338,817
15 国庫支出金	1,788,750	19,909	1,808,659	15,528			4,381
16 県支出金	1,317,673	1,642	1,319,315	△2,866			4,508
17 財産収入	127,200	3,366	130,566			3,330	36
18 寄附金	500,000	4,500	504,500			4,500	0
19 繰入金	2,061,925	23,504	2,085,429			23,504	0
20 繰越金	350,000	1,004,685	1,354,685				1,004,685
21 諸収入	510,250	21,281	531,531			3,173	18,108
22 市債	884,200	30,000	914,200		30,000		0
合 計	19,054,382	1,607,271	20,661,653	12,662	30,000	34,507	1,530,102

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳出

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
02 総務費	3,017,907	1,281,240	4,299,147	1,426		627	1,279,187
03 民生費	4,577,456	52,270	4,629,726	15,879		4,603	31,788
04 衛生費	1,927,337	△415	1,926,922	400		△3,650	2,835
05 労働費	25,302	2,192	27,494			2,192	0
06 農林水産業費	1,040,976	229	1,041,205	△2,743		4,869	△1,897
07 商工費	1,046,819	9,728	1,056,547			3,820	5,908
08 土木費	2,829,634	32,000	2,861,634	△2,300	30,000		4,300
10 教育費	1,838,386	25,406	1,863,792			22,046	3,360
13 予備費	50,000	204,621	254,621				204,621
合 計	19,054,382	1,607,271	20,661,653	12,662	30,000	34,507	1,530,102